

# 玉野市立小中学校 適正規模・適正配置計画（素案）

---

## 地域説明会（荘内中学校区）

玉野市教育委員会

令和6年11月1日（金）19時～ 於：荘内公民館

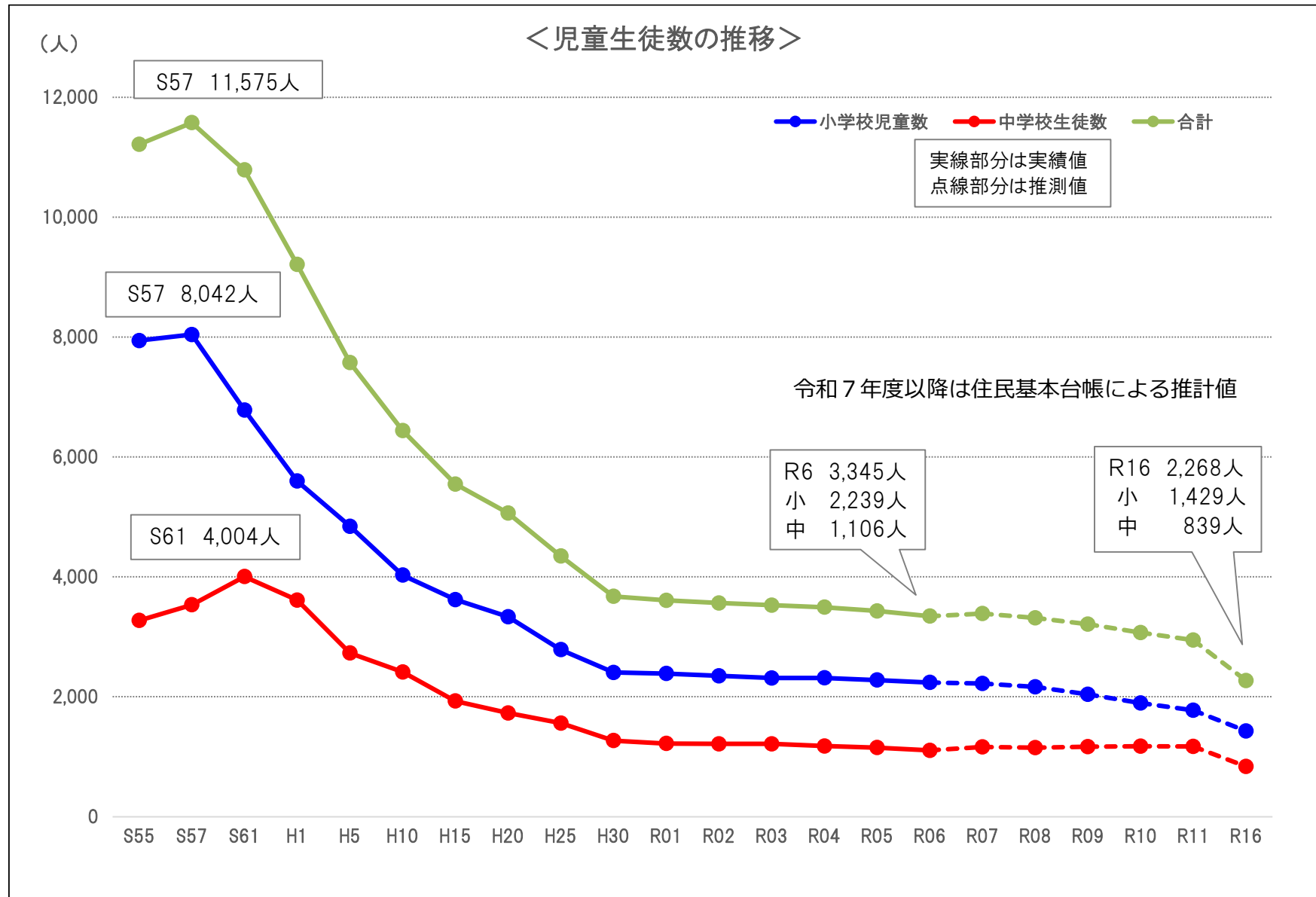
問合せ



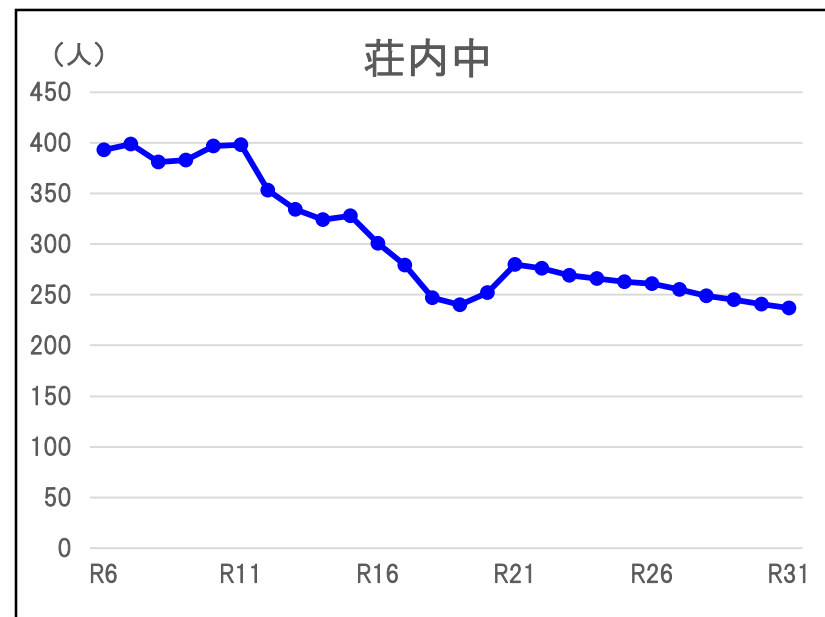
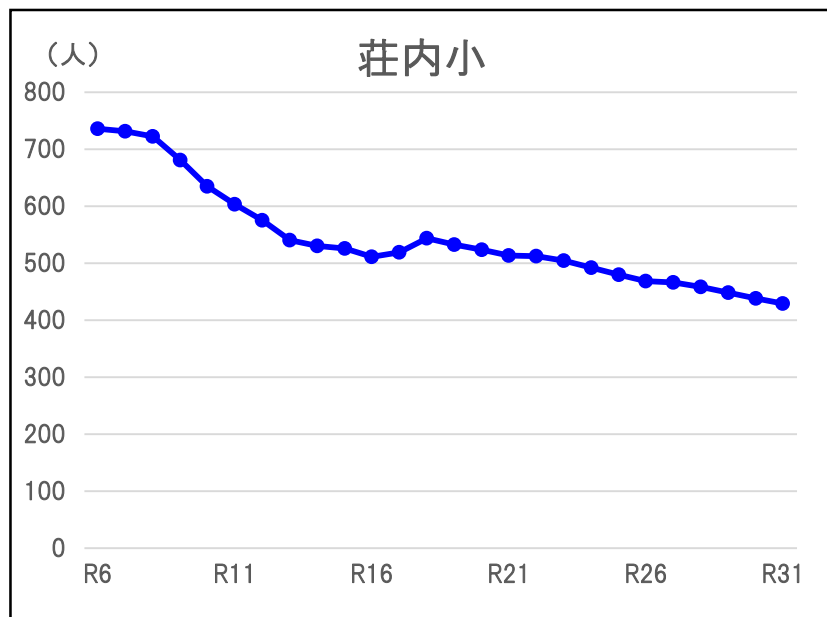
Q&A



# 玉野市の課題①（児童生徒数の減少）



# 荘内中学校区の児童生徒数 (住民基本台帳による推計)



数字上段: 児童生徒数 数字下段: 学級数 ■: 1学年1学級 ■: 複式学級

(単位 上段: 人、下段: 学級)

	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	R28	R29	R30	R31
荘内小	736	731	722	681	635	603	575	540	530	526	511	519	544	533	523	513	512	504	492	480	468	466	458	448	438	429
	24	24	23	22	20	19	18	17	17	17	17	17	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	17	16
荘内中	393	399	381	383	397	398	353	334	324	328	301	279	247	240	252	280	276	269	266	263	261	255	249	245	241	237
	12	12	11	11	11	11	10	10	10	10	9	9	8	8	8	9	9	9	9	9	9	9	9	9	8	7

# 玉野市の課題①（児童生徒数の減少）

## ■ 学校の小規模化の進行

区分		R6	R9(推計)	R10(推計)	R11(推計)	R16(推計)	
小学校	小規模	1～5 学級 (複式)	後閑、鉾立	後閑、鉾立	玉原、大崎、 山田、後閑、 鉾立	玉原、二日比、 大崎、山田、 後閑、鉾立	玉原、日比、 二日比、山田、 後閑、鉾立、 胸上
		6～11 学級	築港、宇野、 玉、玉原、 日比、二日比、 大崎、八浜、 山田、胸上	築港、宇野、 玉、玉原、 日比、二日比、 大崎、八浜、 山田、胸上	築港、宇野、 玉、日比、 二日比、八浜、 胸上	築港、宇野、 玉、日比、 八浜、胸上	築港、宇野、 玉、大崎、 八浜
	適正規模	12～18 学級	田井	田井	田井	田井	田井、荘内
	大規模	19 学級～	荘内	荘内	荘内	荘内	—
中学校	小規模	1～3 学級 (単学級)	日比、山田 東児	玉、日比、 山田、東児	玉、日比、 山田、東児	玉、日比、 山田、東児	玉、日比、 八浜、山田、 東児
		4～11 学級	宇野、玉、 八浜	宇野、荘内、 八浜	宇野、荘内、 八浜	宇野、荘内、 八浜	宇野、荘内
	適正規模	12～18 学級	荘内	—	—	—	—
	大規模	19～学級	—	—	—	—	—

## 玉野市の課題②（学校施設の維持）

---

- 学校施設83棟のうち54棟（65%）が昭和60年度以前の建築  
→ 築40年以上が経過。構造体も含めた改築・改修等が必要
- 21校のまま、安心・安全・快適な教育環境を確保するには  
多額の経費がかかる  
→ 構造体以外に部分的な機能低下や設備の老朽化等に対応が必要
- 学校施設維持の現状  
→ 現状は、維持費の予算不足によって事後保全的な改修のみしかできていない。  
予防保全的な機能向上を目的とした工事等への対応ができない。

## 玉野市の課題②（学校施設の維持）

---

### ■ 施設の改築、大規模改修が進まない

→ 古い施設を十分に改修できないまま使用し続けなければならない

### ■ 修繕や改修は危険箇所優先

→ 限られた予算の中、快適性の優先度を下げざるを得ない

### ■ 最新の教育設備の導入が進まない

→ 限られた予算の中、設備の機能性の優先度を下げざるを得ない

# 適正規模化の目的 ～目指す教育～

---

## ■ 教師主導 → 子どもの主体的な学び

子どもたちが、「対話や議論を通じて、自分の考えや根拠とともに伝え、他者の考えを理解し、自分の考えを広げ深めたり、集団としての考えを発展させたり、他者への思いやりをもって多様な人々と協働したりしていくこと」が求められている。

# 適正規模化の目的

---

## ■ 児童生徒の学習環境の維持・向上のため

### 《ソフト面》

一定数以上の児童生徒が在籍する学校規模が確保され、児童生徒が集団の中で、多様な考え方に触れ、認め合い、協力し、切磋琢磨しながら、一人一人が資質・能力を伸ばしていくことが可能となる。

### 《ハード面》

限られた予算の中から、必要な経費を必要な施設・設備に集中的に投入することで、計画的な改築・大規模改修など、施設の適切な維持管理、最新の機器の導入などが可能となる。



# 適正規模・適正配置計画（素案）のポイント

---

## ■ 適正規模・適正配置検討委員会からの答申

玉野市が目指す学校規模

小学校は、1 学年 2 学級以上

中学校は、1 学年 3 学級以上



## ■ 適正規模・適正配置計画（素案）

「中長期的な視点で」

「玉野市の教育の質を向上させる」

# 荘内中学校区の再編内容（小学校）

---

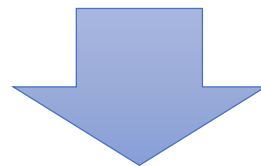
<小学校>

## ■ 荘内小学校

今後も一定規模の児童生徒数が維持されるため、  
現時点で再編はしない

## ■ 遠距離通学費補助の内容変更

現在：補助8割・負担2割

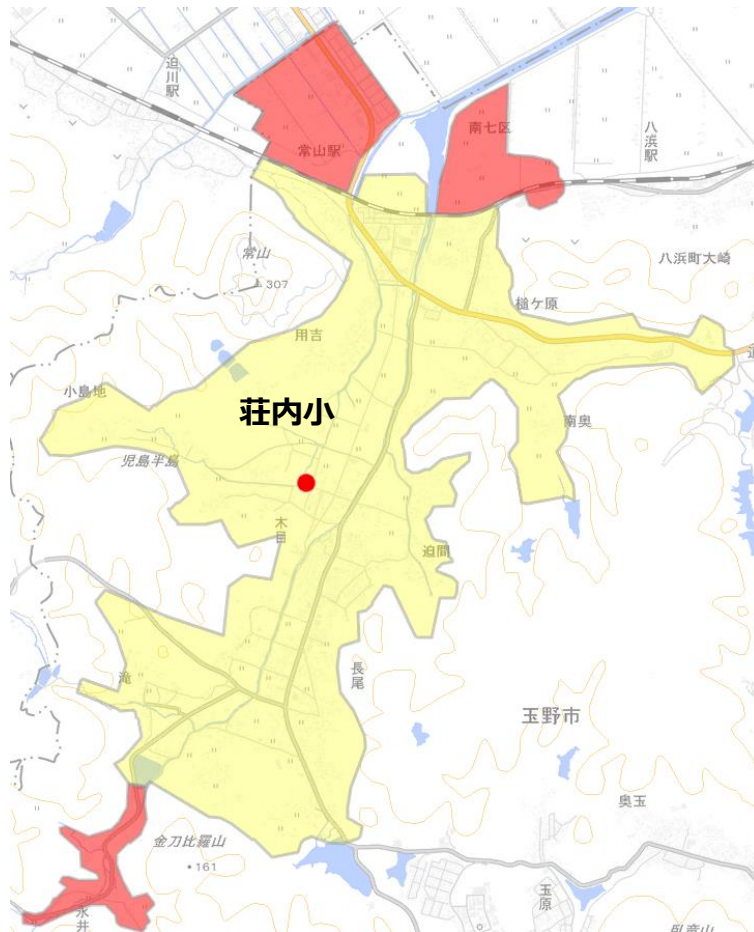


R9～：補助10割・負担なし

# 荘内中学校区で想定される遠距離通学の範囲

## <小学校>

■ 荘内小学校から3 km（道のり）以内のエリア



■ … 徒歩通学

■ … バス通学

3km以上：東高崎の一部  
東紅陽台全域  
榎ヶ原の一部  
永井の一部

出典：国土地理院

# 荘内中学校区の再編内容（中学校）

## ＜中学校＞

再編方針	<p>◆ 荘内中学校と八浜中学校を統合</p> <p>八浜中学校の隣接中学校は、宇野中学校や荘内中学校等がありますが、中学校の全体の配置を考慮し、荘内中学校と統合します。統合の時期としては、中学校を一斉に統合することが望ましいと考えますが、再編後の教室数が足りないため、校舎の改修が必要となります。校舎の改修には、3年程度必要であることから、令和11年度に統合します。</p> <p>時期：令和11年度（2029年度）          位置：荘内中学校（施設改修）          通学手段：徒歩、自転車、公共交通機関又は通学用バス等を活用</p>
------	--

生徒数 学級数 見込み	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">学校名</th> <th colspan="2">R6</th> <th colspan="2">R11</th> </tr> <tr> <th>生徒数</th> <th>学級数</th> <th>生徒数</th> <th>学級数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>荘内中</td> <td>393</td> <td>12</td> <td>398</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>八浜中</td> <td>133</td> <td>5</td> <td>122</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>526</td> <td>17</td> <td>520</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table>				学校名	R6		R11		生徒数	学級数	生徒数	学級数	荘内中	393	12	398	11	八浜中	133	5	122	4	合計	526	17	520	15	→	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">学年</th> <th colspan="2">R11</th> </tr> <tr> <th>生徒数</th> <th>学級数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>145</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>199</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>176</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>520</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table>			学年	R11		生徒数	学級数	1年	145	4	2年	199	5	3年	176	5	合計	520	14
	学校名	R6		R11																																													
生徒数		学級数	生徒数	学級数																																													
荘内中	393	12	398	11																																													
八浜中	133	5	122	4																																													
合計	526	17	520	15																																													
学年	R11																																																
	生徒数	学級数																																															
1年	145	4																																															
2年	199	5																																															
3年	176	5																																															
合計	520	14																																															

# 荘内中学校区の再編内容（中学校）

## ＜中学校＞

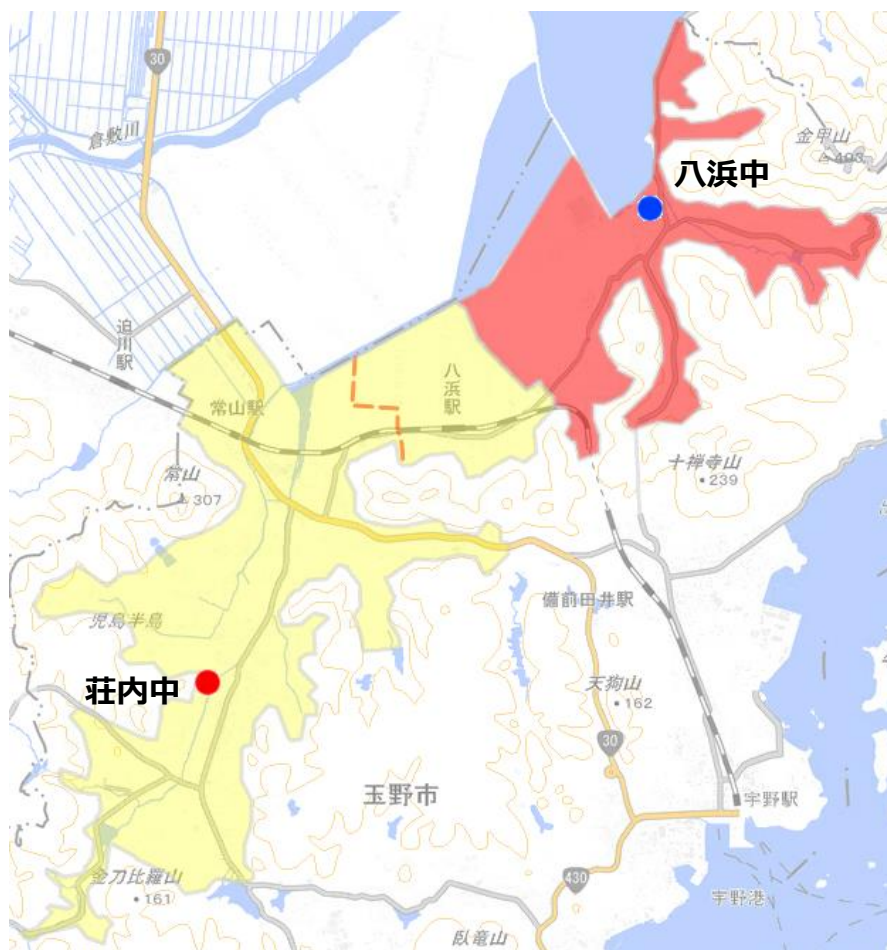


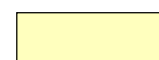
学校間距離	八浜中～荘内中	8.9km
学校間移動時間（バス）	八浜中～荘内中	約15分
最も遠い集落からの距離	見石→荘内中 波知→荘内中	10.7km 10.1km

# 荘内中学校区で想定される遠距離通学の範囲

## 〈中学校〉

 荘内中学校から6km（道のり）以内のエリア



 … 徒歩又は自転車通学

 … バス通学

6km以上：大崎小学校以東の地域  
（大崎小学校区の約30%）  
（八浜小学校区の100%）

令和11年度の想定対象生徒：101名

出典：国土地理院

# 計画策定までの流れ（予定）

---

令和6年 6月	計画（素案）公表
令和6年 9月	広報たまの9月号掲載、チラシ配布
令和6年10月～11月	地域説明会（計8回）
令和6年12月	計画（修正案）公表
令和7年 1月中旬～2月初旬	パブリックコメント
令和7年 3月下旬	玉野市立小中学校適正規模・適正計画 策定
令和7年 4月～5月	再編準備委員会設置

# 再編準備委員会とは

---

学校再編に向けて、具体的な準備、開校等を円滑に推進するための組織

## ■メンバー

行政職員、学校教職員、保護者代表、地域代表等

## ■内容

学校の名称や校歌、校章をはじめ、通学のことや制服、PTA、学校運営に関することなどについて協議する。

各部会ごとに1か月から2か月に1回程度集まって協議する。

### (一例)

総務部会： 校名、校歌、校章、式典、地域の交流等に関する事

PTA部会： PTA組織の統合、制服や体操着等に関する事

学校運営部会： 学校運営、教育内容、学校間の交流等に関する事

通学安全部会： スクールバスの運行、通学路の交通安全等に関する事